

令和6年度 第3回精華町自殺対策連絡協議会 要旨

日 時：令和7年2月12日（水）午後1時30分～

場 所：精華町役場 6階 審議会室

出席者：野村委員、霜田委員、山代委員、竹内委員、齋藤委員、長谷川委員、大平委員、深田委員、柘植委員、林委員、堀委員、岡田委員、河野氏（代理出席）、樋口氏（代理出席）

会議概要

1. 開会

2. 議事

(1) パブリックコメントの結果について

(2) 精華町第2次自殺予防対策計画～精華町いのち支える行動計画～（最終案）について

会議の要旨

1. 開会

2. 議事

- ・資料の確認（事務局）

(1) パブリックコメントの結果について

事務局：資料1と資料2に基づいて報告する。

(2) 精華町第2次自殺予防対策計画～精華町いのち支える行動計画～（最終案）について

事務局：資料2と資料3に基づいて報告する。

会 長：議題1と議題2に対するご意見を山代委員より順に頂戴したいと思います。

山代委員：障害者への相談支援は最初のとっかかりが大切であり、関係が構築できればささいなことでも相談していただけますが、障がい者本人がセンターに直接助けを求めることが少ないために、まずは周囲が気づいてつなげることが重要です。そのためには日ごろから町民の意識を高めるための普及啓発や情報発信、声掛けが課題でもあり、つながりをもつことが重要だと思います。

深田委員：町内の小中学校の子供の視点でお話しさせていただきます。行動計画の取り組みに関しては、今後も教育現場において自他ともに命を大切にする教育活動に取り組むこと、悩みを周囲に打ち明けたり、気軽に相談できるような相談体制を学校内で構築していくこと、なによりも子供たちの将来の夢や希望を膨らませることのできるような教育活動を進めることが重要だと考えます。

堀委員：特定妊婦やひきこもりの方の支援が増えていますので、保健師としても、早期発見と予防と啓発を意識するよう努めています。読みやすく活用しやすい計画書ができましたので、より一層、関係機関と蜜に連携をとりながら、様々な立場から相談や支援を進めていく必要があると思います。

会 長：様々なリスクに専門職の立場から取り組んでいくというお話でした。

林委員：概要版の2ページの令和7年度の数値目標は自殺者ゼロ件ですが、前回11月会議の時点での自損事案への対応件数が12件、12月は0件、今年に入って0件ですので、目標値に向かって対策をどのように進めていくかが課題です。例年3月から6月の発生件数が5件以上と多く、新年度を迎えるにあたっての心の不安が大きいように思いますし、9月以降は10月と11月が5件を超えており、3月の自殺対策強化月間と9月の自殺予防週間とで、周知を強化することが目標数値をゼロに近づけることと思います。また、その啓発方法が次の課題かと思います。

会 長：今の時期こそ、その対策を考えるときですので、データで示していただいております。ありがとうございます。

長谷川委員：民生委員の活動としては、担当地域の見守りや声掛けですが、家庭内で困っておられてもなかなか相談に至りませんので、概要版を配布して周知したいと思います。表紙のカラーも中面のデザインにも温かみがあり、相談窓口の一覧表も見やすく掲載されていますので、活用させていただきたいと思います。

会 長：地域の最前線で活動されていますので、お願いします。

樋口委員：詳しい資料を作成していただいていますので、様々なところで活用できればと思いますし、相談窓口の一覧表が掲載されていますので、我々の役割としては、なるべく心がけて声掛けをすることや、一歩踏み込むことで事故を免れますので、皆で心がけ対応していきたいと思います。

会 長：ありがとうございます。

柘植委員：3点ほど。パブリックコメントの「なんでも悩み相談室があるといい」というご意見については、個人の悩み相談には様々な事情がありますので、すべてに応えられる相談員を配置することが難しいため、的確な助言を受けられるよう相談窓口を整備して、どこかにつながるよう一覧表にまとめたことは有効かと思えます。また、サブタイトルを付けられたのは良いと思えます。「自死」は「自殺」よりは認知度が低いと思われますので、資料2の4ページに書いてある通り、国や府とそろえた方がいいと思えます。概要版の資料は前回より写真などがすっきりと編集され、まとまった印象です。

会 長：具体的にご指摘いただき、ありがとうございました。

霜田委員：綺麗なパンフレットに仕上がり使いやすい印象を受けました。概要版でも最初のページしか開かない可能性が高いので、相談窓口の一覧表を巻頭に配置することは難しいでしょうか。例年であれば、精神障がい者の不調は3月頃からですが、今年は1月末から体調不良を訴えています。2月から3月にかけて配布していただけるのはありがたいと思えます。

会 長：手にしても期待どおりの情報がないと、ページも開くことをあきらめてしまうので。また、裏面の相談窓口は24時間ではない窓口も含まれていますので、次回に検討したいと思えます。

竹内委員：資料2の16ページの⑤が「誰かに助けを求めたい相談したいと思う理由」とありますが内容は相談したくない理由ですが、どうですか。精華町の自殺者が多い年代は50歳代や働き盛りの年代ですが、相談窓口が午後3時などに終了すると、相談しにくいと思えます。0120のよりそいホットラインも、100回かけて一回つながるほど、フリーダイヤルは頻回者の相談で回線があふれているので、本当に困っている人の支援につなぐために、夜間でも身近に相談できる窓口が必要です。

会 長：大事なご指摘をありがとうございました。

斉藤委員：サブタイトルがわかりやすく、良いと思えます。相談支援について、一度しか、つながらないようではあきらめてしまいまいまいますので、表記の仕方や連絡の時間帯を工夫された方がいい。広報にこころの相談室を掲載される場合に、表立って情報を載せることに躊躇しないよう工夫をしてください。社会的な経済状況が悪化していますので食べられない家庭もあると思えますし、なんらかのセーフティネットは敷かれていますとしても、40代50代は受け皿がないし、つながりにくいです。そのため

高齢者施設としては、様々な方とつながる活動を続けていきたいと思っています。

河野委員：大切な命を失わないように考えつくされた計画書ですが、概要版についても写真やイラストを盛り込まれて、見やすい概要版になっていると感じました。社協にも生活困窮や課題を持つ方の相談が増えてきていますが、自殺対策も窓口を明らかにし、地域や関係機関で支えていく仕組みが充実することを願っています。相談業務では今まで以上に聞き取りを慎重に、感じ取る力を身に付けて行かなければならないと受け止めています。概要版も相談支援に役立てたいと思います。

岡田委員：小中高校生の自殺者が増えており、全国で昨年が527名と自殺者が増えています。引きこもりの支援では、自死を考えるような方はまじめな性格ですので、こうでなければならぬと心に余裕がなく、悩みを親にも家族にも打ち明けられないために孤立してしまい、「がんばれ」という励ましの言葉は逆に傷つきます。「死なないで」よりも「あなたには生きてほしい」という言葉かけの方が気持ちが落ち着くという当事者の声がありました。

大平委員：今までの意見は相談員の仕事に生かさせていただきたいと思います。資料2の文言について、12ページの表の自殺死亡率の3位が701.9という数値はどのような計算式ですか。

48ページの「自殺に対する普及啓発」は「自殺対策に対する普及啓発」ではないですか。

会 長：一括して事務局どうですか。

事務局：16ページのご意見についてですが、相談したくない理由に修正します。12ページのご意見についてですが、国からの地域自殺実態プロファイルの自殺死亡率と同様の内容ですので再度確認します。

48ページは自殺対策の方が適正ですので修正します。

会 長：追加でございませんか。

この概要版が住民の一人でも多くの方に届くようにというご意見、子どもに対してもこの計画が届くということ、特定妊婦などハイリスク群に早期介入と予防啓発を行動化していく、自殺の起こりやすい時期やホットスポットも意識に入れておくこと、相談窓口を敷居が低く感じるような表記の工夫が必要という要望、計画が動きだしてから用語を見直していただき、配布物のページ構成や視覚化の再考を重ねること、自殺の手前で親にも言えない気持ちや頑張れと言われる側の気持ちに立って考えるよう心得ること、闇バイトなどでいつのまにか犯罪に巻き込まれて気づかないうちに窮地に陥ることもあるので、そういう声が届きやすい場所をどこかに設置する、深

夜でも相談できればベストです、対象は京都府内の子供たちだけでなく他府県の子供たちにもおよびます。

では、この意見をもとに事務局に修正を一任してもよろしいですか。

(意義なし)

進捗会議は定期的を開催いたしますので、引き続きご協力をお願いいたします。

3 その他

事務局：本計画完成公表について

今後の本協議会のスケジュール

4 閉会

事務局：(あいさつ)

以上

【公開資料】 *資料番号は第3回会議で配布した資料番号となっています。

配布資料

○第3回 精華町自殺対策連絡協議会 次第

○精華町第2次自殺予防対策計画～精華町いのち支える行動計画～（案）のパブリックコメントの意見と対応【資料1】

○精華町第2次自殺予防対策計画～精華町いのち支える行動計画～（最終案）【資料2】

○（概要版）精華町第2次自殺予防対策計画～精華町いのち支える行動計画～（最終案）【資料3】

○第3回精華町自殺対策連絡協議会座席表【資料4】